

企画展 **ラムサール条約登録30年**

ウトナイ湖

うっとりゆく自然とその未来

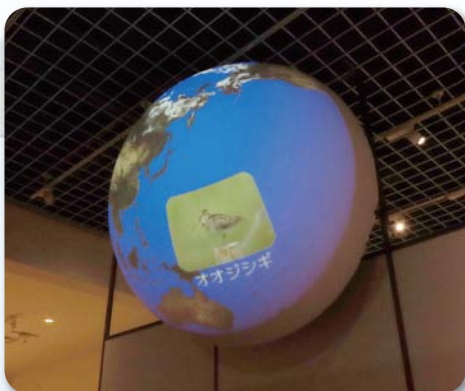
渡り鳥の重要な生息地である「ウトナイ湖」が、湿地を保全する国際条約「ラムサール条約」に登録されて30年。本展ではその自然のすばらしさや人の関わりについて紹介します。

展
示
構
成

1. ラムサール条約と渡り鳥
2. ウトナイ湖の自然とその変化
3. ウトナイ湖と人の関わり

みどころ①

迫力の映像でウトナイ湖の自然を紹介！



※北海道博物館での展示の様子

みどころ②

動植物の標本約300点を一挙に展示！



みどころ③

楽しみながら学べる体験型(クイズなど)の展示を設置！ ※感染対策をとりながら実施します。



ラムサール条約登録30周年記念イベント

当館主催イベント

◎担当学芸員の展示解説会

企画展を担当した学芸員が、スライドを使って見どころを紹介します。
※展示室の入場はありません。

日時：10月9日(土)14:00～
11月6日(土)14:00～
12月5日(日)11:00～ ※各回40分

会場：当館研修室
定員：各回先着20名
申込：不要、直接会場へ

◎博物館が伝えるハーバリウム ～樹脂封入標本づくり～

ウトナイ湖でも見られる植物などを樹脂に封入したアクセサリを作ります。

日時：11月20日(土)13:30～15:30

会場：当館研修室
定員：8名(高校生以上)
講師：吉沼利晃氏(苫小牧総合経済高校教諭)
当館学芸員
申込：11月2日(火)より電話で受付。

その他の記念イベント

◎ウトナイ湖・渡り鳥フェスティバル

今年は内容をリニューアルして楽しめる企画(観察会やクイズ大会など)を予定しています。
※詳細はウトナイ湖野生鳥獣保護センターのHPやフェイスブックでお知らせします。

主催：苫小牧市環境生活課
日時：10月16日(土)、17日(日)
会場：ウトナイ湖野生鳥獣保護センター

◎ウトナイ湖ラムサール条約湿地登録 30周年・ウトナイ湖サンクチュアリ 開設40周年記念シンポジウム

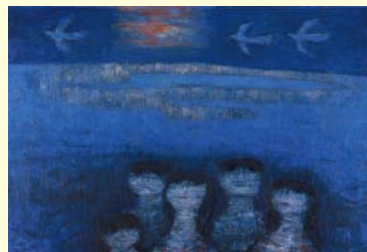
記念講演・パネルディスカッションを行います。
勇払原野やウトナイ湖のこれまでの歩みのほか、サンクチュアリの活動の成果などをお伝えします。

共催：苫小牧市環境生活課、
(公財)日本野鳥の会 ウトナイ湖サンクチュアリ
日時：11月3日(水・祝)13:30～16:30 会場：苫小牧市文化交流センター(多目的ホール)
申込：①氏名、②年齢、③電話番号、あればメールアドレスを明記の上、メール(sympo@wbsj.org)かハガキ(宛先：〒141-0031 東京都品川区西五反田3-9-23 丸和ビル (公財)日本野鳥の会 ウトナイ湖シンポ係)で申込。
申込期間：10月1日(金)～10月27日(水) 定員：100名(先着順)

※企画展やイベントの内容は変更する場合があります。最新情報はHP等でご確認ください。

〔同時開催〕

収藏品展 鳥のいる風景



能登正智《湿原・家族》1991年

当館の収藏品の中から、鳥たちの姿をテーマにした絵画作品を展示します。



アクセス

●バス
苫小牧駅南口より、のりば①から「24番」「30番」「札幌駅前行」「郊外線(静内行、平取行)」、のりば②から「21番」、のりば③から「13番」「14番」に乗り、「出光カルチャーパーク」で下車(所要時間5分、料金210円) ※下車後徒歩約5分

●自家用車
国道276号(支笏湖通)と国道36号の交差点(「苫小牧信用金庫中野支店」かど)を港方向へ曲がり、交差点の次の信号を右折。出光カルチャーパーク内に駐車場(料金無料、約50台駐車可)があります。

苫小牧市美術博物館

Tomakomai City Museum [愛称:あみゅー]

〒053-0011 北海道苫小牧市末代町3丁目9番7号
TEL 0144-35-2550・FAX 0144-34-0408

<https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan>

<https://www.facebook.com/tomakomai.museum>

[@tomakomai_amyu](https://twitter.com/tomakomai_amyu)